

彙報（平成二十七年）

〔委員会〕

書陵部委員会 平成二十八年三月二日開催（於書陵部南会議室）

委嘱委員（平成二十七年）

笹山晴生（東京大学名誉教授）

松野陽一（国文学研究資料館名誉教授）

白石太一郎（大阪府立近つ飛鳥博物館長）

五味文彦（東京大学名誉教授）

花登正宏（東京国際大学教授）

三角洋一（大正大学文学部特命教授）

〔図書課関係〕

一 収書

(一) 寄贈図書

二 調査・整理

(一) 有栖川宮本

(二) 九条家本

三部 二七点

九〇八点

一点

五 調査

(一) デジタルデータ作成

書陵部所蔵資料画像公開関係

(二) マイクロ撮影

〔都外〕京都御所東山御文庫、株式会社便利堂、京都大学附属図書館、神宮徴古館、神宮文庫、東北大学附属図書館、仙台市博物館、九州国立博物館、九州歴史博物館

東山御文庫本

書陵部所蔵資料画像公開関係

三 出版

(一) 『コロタイプ複製伏見院宸記 卷一・卷七』二巻・解説二冊

三月十一日刊行（便利堂製作） 七〇部

(二) 『書陵部紀要 第六十七号』・『同 陵墓篇』各一冊

三月二十五日刊行 一一五〇部

四 複本作成

(一) マイクロ撮影

東山御文庫本

(二) デジタルデータ作成

書陵部所蔵資料画像公開関係

五 調査

〔都外〕京都御所東山御文庫、株式会社便利堂、京都大学附属図書館、神宮徴古館、神宮文庫、東北大学附属図書館、仙台市博物館、九州国立博物館、九州歴史博物館

東山御文庫本

書陵部所蔵資料画像公開関係

(三) 新収本

(四) 書陵部本蔵書印

五四点

六 視察・小展示会

(一) 視察

一七件

(二) 小展示会

一一件

七 図書・特定歴史公文書等

(一) 図書

閲覧(含複製本)

六九五入 一〇〇九三点

複写

二九四件 二二二三点

展示出品

六件 二二点

掲載(含電子出版)

一八一件

映像使用(含番組提供)

四四件

貴重書複製(含デジタル)

三九二点

(二) 特定歴史公文書等

利用請求件数 ※一

三六二六件

利用決定件数 ※二

三三一六件

利用件数

一三三四六件

閲覧

一三三〇件

写しの交付 ※三

六件

異議申立て

〇件

利用請求権外の利用

一六六六二件

簡易閲覧

一一八七六件

簡易複写

三六八三件

特別撮影

一〇三件

移管元行政機関による利用

二二二六二件

閲覧者数

一一三六人

※一・二 前年度の請求及び請求に対する利用決定も含めて計

上(各二七件)

※三 閲覧の上、写しの交付を利用した件数も重複

(三) 図書館

貸出

一二二二一冊

購入 図書

一七四冊

非図書資料

〇点

寄贈その他

三〇四冊

(四) 古文書修補

未整理本

八点 四一五枚

既整理本

一四三点 四九九一枚

公文書製本

三点 四四五枚

その他

二七点

八 共催展示会

近代国家日本の登場―公文書にみる明治―

平成二十五年三月三十日～四月十八日 開催(於…国立公文書館)

摂政宮と関東大震災―宮内庁の記録から―

平成二十五年九月一日～十二月一日 開催(於…昭和天皇記念館) ※国立公文書館・外務省外交史料館との共催

みゆきのあと―明治天皇と多摩―

平成二十六年四月二十六日～七月二十日 開催(於…パルテノン多摩) ※昭和天皇記念館との共催

※公益財団法人多摩市文化振興財団との共催
宮中の和歌―明治天皇の時代―

平成二十六年十月四日～十一月三十日 開催（於…明治神宮文化館）

※明治神宮との共催

皇室がふれた千葉×千葉がふれた皇室

平成二十七年九月二十五日～十二月十九日 開催（於…千葉県文書館）

※千葉県文書館との共催

〔編修課関係〕

一 実録編修室

実録編修

1 昭和天皇実録編修

(一) 編修概要

当課では、平成二十六年度より五ヶ年計画で『昭和天皇実録』の公刊事業（本文十八冊・索引一冊）を開始した。第二年度に当たる平成二十七年年度においては、同年九月に本文の第三（大正十年～大正十二年）・第四（大正十三年～昭和二年）を、平成二十八年三月に第五（昭和三年～昭和六年）・第六（昭和七年～昭和十年）・第七（昭和十一年～昭和十四年）を公刊した。

(二) 調査

〔都内〕 国立国会図書館憲政資料室、外務省外交史料館、防衛省防衛研

究所ほか

2 香淳皇后実録編修

(一) 編修概要

当課では香淳皇后実録の編修事業を平成二十年度より開始した。本事業は十二ヶ年計画で、平成三十一年度を終了する予定である。なお、併せて皇族実録の編修を続行している。

(二) 調査

〔都内〕 国立国会図書館憲政資料室、外務省外交史料館ほか

〔都外〕 京都御所東山御文庫、宮内庁京都事務所、京都府立総合資料館、

小田原市立図書館、萩博物館、毛利博物館、皇學館大学、中津

川市苗木遠山史料館、名古屋赤十字第一病院、神戸女学院

(三) 受人図書・資料

・刊本

・DVD・CD

八一冊

一〇件

二 皇室制度調査室

皇室制度史料編修

(一) 編修概要

当課では『皇室制度史料』の編修及び公刊事業を昭和五十二年より開始し、現在は第四次編修事業（儀制編立太子、踐祚・即位、大嘗祭）を遂行している。本事業は十四ヶ年計画で、平成三十八年度に終了する予定である。平成二十七年年度は、儀制編立太子二の編修を行った。

(二) 調査

〔都内〕 東京大学史料編纂所、国立公文書館ほか

〔都外〕 京都御所東山御文庫、京都大学附属図書館、陽明文庫、天理大

学附属天理図書館、神宮文庫、名古屋大学附属図書館、西尾市

岩瀬文庫、叡山文庫ほか

(三) 受人図書・資料

・刊本

・紙焼写真

・C
D

五〇冊

八二件

二件

〔新収本目録〕

平成二十七年四月から平成二十八年三月まで、当部において整理した和漢
 図書を収録。本紀要六十七号収書目録に続くものである。

文学

員数 函 号

二二二 御集

光格天皇御製留文化一〇・二 織仁親王御写(有栖)
 後桜町天皇百首御短冊書きさし 宸筆原本(有栖) 五五枚 有栖 一〇二二七

二二三 家集

其葉集 延享元〜明和六・九

職仁親王御詠

江戸中期写(有栖) 一冊 有栖 五一八七

其葉集 延享五〜宝暦二

職仁親王御詠

江戸中期写(有栖) 一冊 有栖 五一八八

其葉集 享保九〜延享五 一名日安

職仁親王御詠

江戸中期写(有栖) 四冊 有栖 五一八九

其葉集 四季恋雑

職仁親王御詠

江戸中期写(有栖) 一冊 有栖 五一八四

其葉集 四季恋雑

職仁親王御詠

明治期写(有栖) 二冊 有栖 五一九〇

其葉集 中清書本 四季恋雑

職仁親王御詠

安永五写(有栖) 六冊 有栖 五一八五

其華類題 天明三〜五 四季恋雑 未完

織仁親王御詠

江戸末期写(有栖) 一冊 有栖 五一八三

職仁親王御詠和歌月題 原本(有栖) 四枚 有栖 一〇一一四

二二四 撰集 御会

延享元年御会和歌正正二二月

江戸期写(有栖) 一冊 有栖 五一九一

御会和歌留永正五〜享保一〇、
元文三、延享二

江戸期写(有栖) 一冊 有栖 五一九二

自讃歌

室町後期写 一冊 一五四 六五五

二二八 連歌集和漢漢和連句

永運発句集 永運詠

室町後期写(九条) 一卷 九 一六八七

二三二 物語説話集

宇津保物語 附鍵袋等(六帖)

江戸後期写 二〇帖 五五三 二六

二二三 日記紀行

枕草子 能因本 清原元輔女(清少納言)著 江戸中期写

七冊 一五四 六五六

美術

書画

三一五 画譜

幸子女王御画并大綱和尚讃幅

御筆自筆(有栖) 一幅 有栖 一五〇七一

尊超親王御画山水図幅

御筆原本(有栖) 一幅 有栖 一五〇七八

尊超親王御筆香炉旭日画幅

御筆原本(有栖) 一幅 有栖 一五〇八二

織子女王御書幅

御筆原本(有栖) 一幅 有栖 一五〇五〇

職仁親王御画幅

御筆原本(有栖) 五幅 有栖 一五〇六〇

威仁親王御画山水人物図幅

明治二九・六・二八御画

御筆原本(有栖) 一幅 有栖 一五〇九一

威仁親王御画蓮鷺画幅

御筆原本(有栖) 一幅 有栖 一五〇九〇

威仁親王牡丹図並讃御画幅

明治一九御画	御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇七六	熾仁親王御書幅	明治二・三	御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇七七
熾仁親王御画並讚幅	御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇六五	熾仁親王御書幅	明治一五	御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇八八
韶子女王御画旭松図幅	御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇六四	熾仁親王御書幅	明治二四	御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇九三
韶仁親王御筆蘭画幅	御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇八七	熾仁親王御書幅		御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇五六
利子女王御画幅	御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇五二	熾仁親王御書幅		御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇七二
文殊菩薩像幅	江戸中期写(有栖)	一幅	有栖	一五一〇一	董子御方御短冊幅		御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇六六
慰子殿下御画菊松図幅	御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇九四	董子御方御和歌懷紙幅		御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇八三
幸仁親王御画幅 梅 紅葉	原本(有栖)	二幅	有栖	一五〇七九	福子御方御懷紙幅		御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇五八
三一七 法帖拓本書譜書札					文乘女王御書幅		御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇五七
敦子御方御和歌色紙幅	御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇八五	慰子殿下御画幅		御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇八一
後奈良天皇宸翰和歌懷紙幅					慰子殿下御書幅		御筆原本(有栖)	二幅	有栖	一五〇六一
附重要美術品認定証他(四点)	宸筆原本	一幅	五〇九	二〇六	慰子殿下御書幅		御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇八四
貞子御方御和歌懷紙幅	御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五一〇〇	慰子殿下御書幅 附包紙(一枚)		御筆原本(有栖)	二点	有栖	一五一〇五
喬子御方古歌御懷紙 附包紙(二枚)					慰子殿下御和歌懷紙幅		御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇九五
熾子女王御書幅	御筆原本(有栖)	一枚	有栖	一〇一三二	慰子殿下同姫君実枝子女王御詠草幅					
熾子女王御書幅	御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇五一	各御筆原本(有栖)					
熾仁親王御書幅	御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇五九	慰子殿下並実枝子女王御和歌懷紙幅					
熾仁親王御書幅	御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇七五	各御筆原本(有栖)					
熾仁親王妙喜庵油筒讚並御和歌幅	御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇七四	幸仁親王御書幅		御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇五三
威仁親王御和歌懷紙幅	御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇九七	幸仁親王御短冊幅		御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇六九
威仁親王教育勅語御書幅	明治四一	御筆原本(有栖)	一幅	有栖	幸仁親王御詠和歌二首懷紙幅		御筆原本(有栖)	一幅	有栖	一五〇二二
					附包紙(一枚)					
					幸仁親王御筆天照皇大神宮神号		御筆原本(有栖)	三点	有栖	一五〇八〇

幸仁尊超親王御筆古歌色紙幅等各御筆原本(有栖) 二幅 有栖 一五〇五五
 来書翰類等 井上馨書狀等 御筆原本(有栖) 一幅 有栖 一五〇六二
 吉子女王御書幅 御筆原本(有栖) 二幅 有栖 一五〇六三
 吉子女王御和歌懷紙幅 御筆原本(有栖) 一幅 有栖 一五〇七三
 吉子女王御和歌懷紙幅 御筆原本(有栖) 一幅 有栖 一五〇九六
 吉子女王扇面御和歌幅 御筆原本(有栖) 一幅 有栖 一五〇八九

明治二四御詠 御筆原本(有栖) 一幅 有栖 一五〇六八
 理豊女王御書幅 御筆原本(有栖) 一幅 有栖 一五〇六八

歴史及伝記

日本史

四一五 記録

図書寮 刊看聞日記 一〇七 平成一四〇二六
 図書寮 刊看聞日記 一〇七 オフセット・活 七冊 A一 一〇九
 図書寮 刊看聞日記 一〇七 オフセット・活 七冊 A一 一一〇
 図書寮 刊看聞日記 一〇七 オフセット・活 七冊 A一 一一一

四一六 古文書

有栖川宮伝 彰仁親王書狀等 明治期 御筆原本等(有栖) 七点 有栖 一〇〇四一
 来書翰類等 晃親王書狀 明治期 御筆原本(有栖) 六通 有栖 一〇〇四三
 有栖川宮伝 浅野長勳書狀等 明治期 自筆原本等(有栖) 一通 有栖 一〇〇二
 来書翰類等 朝彦親王書狀等 明治期 御筆原本等(有栖) 五通 有栖 一〇〇四二
 舍子女御御書狀 附包紙(二枚) 御筆原本(有栖) 一通 有栖 一〇一三三
 有栖川宮伝 伊東礼麿書狀 明治一三・六・二二 自筆原本(有栖) 一通 有栖 一〇〇七七
 来書翰類等 伊藤博文書狀等 明治期 自筆原本等(有栖) 一七点 有栖 一〇〇五〇
 有栖川宮伝 伊東巳代治書狀等 明治期 自筆原本等(有栖) 三通 有栖 一〇一〇三

有栖川宮伝 井上馨書狀等 明治期 自筆原本等(有栖) 四通 有栖 一〇〇五五
 来書翰類等 井上毅書狀 明治期 自筆原本(有栖) 三通 有栖 一〇〇七八
 有栖川宮伝 岩倉具定書狀 明治期 自筆原本(有栖) 二通 有栖 一〇〇九七
 有栖川宮伝 岩倉具視書狀等 明治期 自筆原本等(有栖) 七六点 有栖 一〇〇四八
 有栖川宮伝 榎本武揚書狀 明治期 自筆原本(有栖) 三通 有栖 一〇〇八三
 有栖川宮伝 大木喬任書狀 明治期 自筆原本(有栖) 三通 有栖 一〇〇五八
 有栖川宮伝 大久保一翁書狀 明治三・二八 自筆原本(有栖) 一通 有栖 一〇〇六八
 有栖川宮伝 大隈重信建白書写 明治一三・九写 自筆原本(有栖) 一通 有栖 一〇一一二
 有栖川宮伝 大隈重信書狀等 明治期 原本(有栖) 三通 有栖 一〇〇五六
 有栖川宮伝 大山巖書狀 明治期 自筆原本(有栖) 二通 有栖 一〇〇五四
 有栖川宮伝 大給恒書狀等 明治期 自筆原本等(有栖) 一二点 有栖 一〇〇一
 有栖川宮伝 麻見義修書狀 明治初期四・一九 自筆原本(有栖) 一通 有栖 一〇一〇七
 織仁親王御消息幅 御筆原本(有栖) 一幅 有栖 一五〇七〇
 織仁親王御消息幅 御筆原本(有栖) 一幅 有栖 一五〇八六
 有栖川宮伝 海江田信義書狀 明治一四・一〇・一二 自筆原本(有栖) 一通 有栖 一〇〇七二
 有栖川宮伝 勝安芳書狀等 明治期 自筆原本等(有栖) 二通 有栖 一〇〇六六
 有栖川宮伝 楫取素彦書狀 明治期三・一一 自筆原本(有栖) 一通 有栖 一〇〇七一
 有栖川宮伝 金井之恭書狀 明治期 自筆原本(有栖) 四通 有栖 一〇一〇六
 有栖川宮伝 川上操六書狀等 明治期 自筆原本等(有栖) 四通 有栖 一〇一〇〇
 有栖川宮伝 川村純義書狀 明治期 自筆原本(有栖) 二通 有栖 一〇〇六三
 有栖川宮伝 九鬼隆義書狀 明治期 自筆原本(有栖) 三通 有栖 一〇〇九三
 有栖川宮伝 九鬼はつ子書狀等 明治期 自筆原本等(有栖) 三通 有栖 一〇一一〇

有栖川宮伝 九鬼隆一書状等 明治期 (有栖) 五点 有栖 一〇〇九四

有栖川宮伝 九条道孝書状 明治期 (有栖) 五通 有栖 一〇〇九九

有栖川宮伝 楠本正隆書状 明治期二・一七 (有栖) 一通 有栖 一〇〇八〇

有栖川宮伝 黒田清隆書状等 明治期 (有栖) 一二通 有栖 一〇〇五二

有栖川宮伝 自筆原本等 (有栖) 一通 有栖 一〇一五

光格天皇宸翰御消息 中務卿宮宛 宸筆原本等 (有栖) 三通 有栖 一〇一八九

光格天皇宸翰御消息等 宸筆原本等 (有栖) 七一点 有栖 一〇一三〇

光格天皇宸翰勅書類 宸筆原本等 (有栖) 一幅 有栖 一五〇五四

光格天皇宸筆御書状幅 四・一八 宸筆原本 (有栖) 三通 有栖 一〇〇七五

有栖川宮伝 河野敏鎌書状等 明治期 (有栖) 一枚 有栖 一〇一三四

有栖川宮伝 後光明天皇宸筆断簡 自筆原本等 (有栖) 五通 有栖 一〇一六

後光明天皇宸筆断簡 附包紙 (一枚) 後補包紙 (二) 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一七

後光明天皇宸筆断簡 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

後光明天皇宸筆断簡 織仁親王宛 宸筆原本 (有栖) 一通 有栖 一〇一八

桜町天皇宸翰和歌添削書付等 宸筆 (有栖) 八点 有栖 一〇二二一

有栖川宮伝 佐々木高行書状等 明治期 (有栖) 五通 有栖 一〇〇五九

有栖川宮伝 貞愛親王書状等 明治期 (有栖) 四通 有栖 一〇〇四〇

有栖川宮伝 佐野常民書状等 明治期 (有栖) 二五点 有栖 一〇〇六五

有栖川宮伝 左野より差出入控書 明治初期写 (有栖) 一通 有栖 一〇一〇九

有栖川宮伝 三条実美書状等 明治期 (有栖) 一三〇点 有栖 一〇〇三九

有栖川宮伝 穴戸璣書状 明治一八・一一 (有栖) 一通 有栖 一〇〇八六

有栖川宮伝 杉孫七郎書状 明治期二・一〇 (有栖) 一通 有栖 一〇〇七六

有栖川宮伝 誓約書控 明治一三・一一写 (有栖) 一綴 有栖 一〇一一一

有栖川宮伝 副島種臣建言書等 明治期 (有栖) 四点 有栖 一〇〇六七

有栖川宮伝 織仁親王書状 明治期 (有栖) 三通 有栖 一〇〇四七

有栖川宮伝 田中不二磨書状 明治期 (有栖) 九通 有栖 一〇〇八七

有栖川宮伝 谷干城書状 明治期四・二 (有栖) 一通 有栖 一〇〇八四

有栖川宮伝 谷森真男書状等 明治期 (有栖) 三通 有栖 一〇〇八二

有栖川宮伝 織仁親王書状等 明治期 (有栖) 八通 有栖 一〇〇四六

有栖川宮伝 徳大寺実則書状等 明治期 (有栖) 八三通 有栖 一〇〇四九

有栖川宮伝 鳥尾小弥太建言書 明治期一〇・一二 (有栖) 一通 有栖 一〇〇七三

有栖川宮伝 長岡護美書状 明治期四・一三 (有栖) 一通 有栖 一〇〇八九

有栖川宮伝 長崎省吾書状等 明治三二・一二・一六 (有栖) 二点 有栖 一〇一〇五

有栖川宮伝 西徳二郎書状 明治三二・一六 (有栖) 一通 有栖 一〇〇九五

有栖川宮伝 載仁親王書状 明治期 (有栖) 二通 有栖 一〇〇四五

有栖川宮伝 西郷従道書状 明治期七・二二 (有栖) 一通 有栖 一〇〇六二

有栖川宮伝 御筆原本 (有栖) 二五点 有栖 一〇一二八

有栖川宮伝 宸筆御筆等 (有栖) 二五点 有栖 一〇一二八

有栖川宮伝 宸筆御筆等 (有栖) 二五点 有栖 一〇一二八

有栖川宮伝 宸筆御筆等 (有栖) 二五点 有栖 一〇一二八

有栖川宮伝 宸筆御筆等 (有栖) 二五点 有栖 一〇一二八

有栖川宮伝 宸筆御筆等 (有栖) 二五点 有栖 一〇一二八

有栖川宮伝 宸筆御筆等 (有栖) 二五点 有栖 一〇一二八

有栖川宮伝 宸筆御筆等 (有栖) 二五点 有栖 一〇一二八

有栖川宮伝 宸筆御筆等 (有栖) 二五点 有栖 一〇一二八

有栖川宮伝 来書翰類等	西四辻公業書狀	明治二六・七一 自筆原本	(有栖)	一通	有栖	一〇〇九八
有栖川宮伝 来書翰類等	東久世通禧書狀等	明治期 自筆原本等	(有栖)	五通	有栖	一〇〇七九
有栖川宮伝 来書翰類等	土方久元書狀等	明治期 自筆原本等	(有栖)	八通	有栖	一〇〇七八
有栖川宮伝 来書翰類等	福岡孝弟書狀等	明治期 自筆原本等	(有栖)	四点	有栖	一〇〇七〇
有栖川宮伝 来書翰類等	福沢諭吉書狀	明治初期一・二・三一 自筆原本	(有栖)	一通	有栖	一〇〇九六
有栖川宮伝 来書翰類等	福羽美静書狀等	明治期 自筆原本等	(有栖)	一通	有栖	一〇〇八五
有栖川宮伝 来書翰類等	松方正義書狀	明治期 自筆原本	(有栖)	二通	有栖	一〇〇五三
有栖川宮伝 来書翰類等	三好退藏書狀	明治期 自筆原本	(有栖)	三点	有栖	一〇〇九一
有栖川宮伝 来書翰類等	陸奥宗光書狀	明治二・九・一〇 自筆原本	(有栖)	一通	有栖	一〇〇九〇
有栖川宮伝 来書翰類等	元田永孚書狀	明治期 自筆原本	(有栖)	三通	有栖	一〇〇六九
桃園天皇宸翰御消息等	宝曆一・五・二七 職仁親王宛等	宸筆原本 職仁親王御写	(有栖)	二通	有栖	一〇一二二
桃園天皇宸翰御消息並御製留	宝曆一	宸筆原本 職仁親王御写等	(有栖)	五通	有栖	一〇一二三
桃園天皇宸翰御消息並御製留	宝曆二・五・一三他	宸筆原本 職仁親王御写	(有栖)	二通	有栖	一〇一二四
桃園天皇宸翰御消息並職仁親王御請文等	宝曆一〇・一二	宸筆原本 職仁親王御写等	(有栖)	二〇点	有栖	一〇一二九
有栖川宮伝 来書翰類等	森有礼書狀	明治期 自筆原本	(有栖)	三通	有栖	一〇〇九二
有栖川宮伝 来書翰類等	柳原前光書狀	明治期 自筆原本	(有栖)	一五通	有栖	一〇〇六一
有栖川宮伝 来書翰類等	山岡鉄太郎書狀	明治期 自筆原本	(有栖)	四通	有栖	一〇〇六四
有栖川宮伝 来書翰類等	山県有朋書狀等	明治期 自筆原本等	(有栖)	六通	有栖	一〇〇五一
有栖川宮伝 来書翰類等	山田顕義書狀等	明治期 自筆原本等	(有栖)	四通	有栖	一〇〇六〇

有栖川宮伝湯川貫一陳情書
明治期
自筆原本 (有栖)
二通 有栖 一〇一〇八

幸仁親王御消息幅 附 尺八(二)管 錦袋(二)
明治期六・七
自筆原本 (有栖)
一幅 有栖 一五〇九九

有栖川宮伝吉井友実書狀
明治期六・七
自筆原本 (有栖)
一通 有栖 一〇〇八一

有栖川宮伝芳川顕正書狀
明治期一・一八
自筆原本 (有栖)
一通 有栖 一〇〇五七

有栖川宮伝能久親王書狀等
明治期
御筆原本等 (有栖)
一点 有栖 一〇〇四四

好仁親王御消息幅 阿野中納言宛
御筆原本 (有栖)
一幅 有栖 一五一〇四

好仁親王御書狀幅
御筆原本 (有栖)
一幅 有栖 一五〇九八

有栖川宮伝渡辺清書狀等
明治期
自筆原本等 (有栖)
四通 有栖 一〇〇七四

有栖川宮伝渡辺千秋書狀 (明治一四)
七・二九
自筆原本 (有栖)
一通 有栖 一〇一〇四

法律及政治

古代法制

五一四 官職位階

職原抄 北畠親房撰
天文一
賀茂堯平写
一冊 五〇九 一〇八

百官唐名 附極札(一枚)
永正二・三写
一冊 五〇九 一〇六

五一六 臨時儀式

西襦鈔 一名 改元勘例抄 大永元
東坊城和長撰
江戶前期写
一冊 五〇九 一〇七

宣下次第 慶長五
後陽成天皇御作等
宸筆原本カ
写等 (有栖)
一冊 一七三 一七四

宮方御名字書付 靈元院より拝領他
宸筆原本カ
写等 (有栖)
五点 有栖 一〇二二五

理学

七三三 植物

菊花譜 岸岱画
原本 (有栖)
一卷 有栖 一〇二二六

〔マイクロフィルム等目録〕

東山御文庫本

(書) (名)

	(頁数)	(函号)	(コマ数)	(整理番号)				
伊勢物語不審条々	一冊	一三・四	一一	八〇五	雑々状	一冊	二〇・七三	一一
一身阿闍梨事	一通	一三・四 一四・四	三	八〇五	三体詩絶句聴塵	一冊	一三・四 一三	一三
詠歌大概御註	一冊	一三・四 一四・四	一八	八〇五	しき考	一冊	二〇・九	一〇
衛府具	一冊	二〇・七四	一四	八〇五	薄に小鳥之絵	四幅	一六・七 一三・四	二四
乎古登点図	一鋪	一三・四 一四・二	五	八〇五	世俗	一冊	二四・四 二四・三 三・六	四九
懷紙短冊等書様	一卷	一三・四 一〇	一三	八〇五	節会以下文字鎖等	六點	二四・三 三・六	五四
鈔抄	一冊	二〇・七五	八九	八〇五	薰物調合秘方	一冊	一三・四 一・二	三五
歌道御備忘 上下	二冊	一三・四 一三・四	七二	八〇五	匂袋方二種	一通	一三・四 一四・六	一七
寛永十年七夕御遊記	一冊	二・九 一三・四	五三	八〇五	仁孝天皇御稽古御詠草並光格天皇御添削書	一七通	一三・四 一三・二	二二
鑑智禪師信心銘解	二通	一三・四 一四・三	七	八〇五	仁孝天皇御稽古御詠草並光格天皇御添削書	九通	一三・二 一三・一	一三
寛西八晦請益録竜溪講演聞塵	一冊	一三・四 一四・四	一二	八〇五	仁孝天皇御稽古御詠草並光格天皇御添削書	五四通	一三・二 一三・三 一三・三	八三
逆耳集	一冊	一三・四 一三・三	四四	八〇五	仁孝天皇御稽古五十首御詠草並光格天皇	二一通	一三・三 一八	三〇
慶長九年三月十九日禁中連歌御写	一冊	一三・四 二・八	七	八〇五	御添削書	二二通	一三・三 四・七	四一
源氏物語男女装束抄	一冊	二〇・七六	二五	八〇五	仁孝天皇御稽古三十首御詠草並光格天皇	一七通	一三・三 三・三	二六
光格天皇御添削書並御消息等	六通	一三・三 四・八	二〇	八〇五	御添削書	一七通	一三・三 三・三	二六
後桜町天皇歌道御備忘	一冊	一三・四 一四・七	一一	八〇五	仁孝天皇御稽古三十首御詠草並光格天皇	一九通	一三・三 三・六	二八
後水尾天皇御備忘	一冊	一三・四 一六	八	八〇五	御添削書	一九通	一三・三 三・六	二八
後水尾天皇禅学等御留書	一冊	一三・四 一五	三七	八〇五	仁孝天皇御稽古二十首御詠草並光格天皇	一一通	一三・三 四・九	一八
後水尾天皇筆道御聞書	一冊	一三・四 一六	一七	八〇五	御添削書	一一通	一三・三 四・九	一八

仁孝天皇御稽古百首秋冬恋雜御詠草並	二七通	二二・三 三・三	四〇	八〇四	光格天皇御添削書	一二通	二二・三 四・四	一六	八〇四
光格天皇御添削書	一九通	二二・三 四・三	三一	八〇四	仁孝天皇御小座敷御当座夏秋御詠草並	一〇通	二二・三 一・九	一四	八〇四
仁孝天皇御稽古百首恋雜御詠草並	一〇通	二二・三 四・八	一八	八〇四	光格天皇御添削書	二四通	二二・三 三・四	二九	八〇七
光格天皇御添削書	一六通	二二・三 三・三	二八	八〇七	仁孝天皇御小座敷御当座夏御詠草並	一二通	二二・三 四・四	一六	八〇五
仁孝天皇御稽古百首春夏秋御詠草並	二一通	二二・三 三・三	三三	八〇七	光格天皇御添削書	一六通	二二・三 四・八	二〇	八〇六
光格天皇御添削書	二〇通	二二・三 四・一	三五	八〇七	仁孝天皇御小座敷御当座春夏御詠草	六通	二二・三 四・三	一二	八〇六
仁孝天皇御稽古百首春夏秋御詠草並	一九通	二二・三 一・七	三二	八〇六	仁孝天皇御小座敷御当座春夏秋御詠草	九通	二二・三 四・三	一三	八〇六
光格天皇御添削書	一五通	二二・三 三・四	二五	八〇七	仁孝天皇御小座敷御当座冬御詠草	七通	二二・三 四・六	一一	八〇五
仁孝天皇御小座敷御当座秋御詠草	九通	二二・三 四・五	一三	八〇五	光格天皇御添削書	一七通	二二・三 一・五	一一	八〇六
仁孝天皇御小座敷御当座秋御詠草並	一一通	二二・三 一・四	一五	八〇六	仁孝天皇御小座敷御当座冬御詠草並	一〇通	二二・三 四・五	一四	八〇六
光格天皇御添削書	六通	二二・三 四・二	一〇	八〇四	光格天皇御添削書	七七通	二二・三 三・三	一七六	八〇五
仁孝天皇御小座敷御当座秋冬御詠草	一三通	二二・三 三・六	一七	八〇七	仁孝天皇御懷紙	九七通	二二・三 四・五	二四四	八〇五〇
仁孝天皇御小座敷御当座御詠草並					仁孝天皇御詠草	三四通	二二・三 一・三	九一	八〇四
					天保七〇九				
					天保一〇				

仁孝天皇御詠草	天保一一	二四通	二二二	六四	八〇四八	門廊装束等図	一冊	二〇・七	一三	八〇五一
仁孝天皇御詠草	天保一三、一四	八三通	二二二	二六六	八〇四九	康親卿一通	一冊	二〇・七	二〇	八〇五一
仁孝天皇御詠草	弘化元	二四通	二二二	七七	八〇四九	和歌書様等	一冊	二〇・七	二〇	八〇五一
仁孝天皇御詠草	弘化元	二七通	二二二	九七	八〇四九	和歌書様秘伝	一卷	二〇・七	二〇	八〇五一
仁孝天皇御詠草		一一通	二二二	一四	八〇四九		五片	一八	一九	八〇五一
仁孝天皇御詠草		五通	二二二	二一	八〇四九		一卷	一九	一九	八〇五一
仁孝天皇御詠草		一一七通	二二二	四九七	八〇四九		一卷	一九	一九	八〇五一
仁孝天皇御詠草並光格天皇御添削書		四四通	二二二	二八	八〇四九		一卷	一九	一九	八〇五一
仁孝天皇御詠草並光格天皇御添削書		一五八通	二二二	一九四	八〇四九		一卷	一九	一九	八〇五一
仁孝天皇御詠草並光格天皇御添削書		五七通	二二二	二二	八〇四九		一卷	一九	一九	八〇五一
仁孝天皇御詠草並光格天皇御添削書		七九通	二二二	一六五	八〇四九		一卷	一九	一九	八〇五一
仁孝天皇御詠草並光格天皇御添削書		五九通	二二二	一一二	八〇四九		一卷	一九	一九	八〇五一
仁孝天皇御詠草並光格天皇御添削書		七四通	二二二	一四九	八〇四九		一卷	一九	一九	八〇五一
仁孝天皇御詠草並光格天皇御添削書		八一通	二二二	一六八	八〇四九		一卷	一九	一九	八〇五一
仁孝天皇内侍所御奉納御製御写	文政七	一通	二二二	二一	八〇四九		一卷	一九	一九	八〇五一
宣秀御教書案		二冊	二二二	二一〇	八〇五		一卷	一九	一九	八〇五一
筆道秘書		一卷	二二二	一一	八〇五一		一卷	一九	一九	八〇五一
人丸讃		一冊	二二二	一三	八〇五一		一卷	一九	一九	八〇五一
服暇考		一冊	二二二	一八	八〇五一		一卷	一九	一九	八〇五一
捧幣作法		一折	二二二	五	八〇五一		一卷	一九	一九	八〇五一
岷江入楚押紙		一通	二二二	一一	八〇五一		一卷	一九	一九	八〇五一
東山御文庫別置本						東山御文庫別置本				
書陵部本						書陵部本				
マイクログフィルム						マイクログフィルム				
文選	卷一、四、七、八、一七、二〇、二〇断簡、二五卷のうち					文選				
浅草三社権現祭礼番付	文政六 江戸末期写	一帖	二〇九	六六三	二〇	八〇〇				
女夙子御着帯儀	嘉永三									
准后雅子門院号宣下次第並散状、 学習院積奠次第並献詩										
足利尊氏書状	年欠・八・一五 日野大納言宛	一冊	二〇八	六七〇	四八	七九九				
足利義詮御教書・足利直冬書下		一幅	日	一九	一	七九四				
イギリス船并人物図	江戸末期写	一卷	谷	四二八	六	七九四				
異国船警衛記録	嘉永六 江戸末期写	一冊	三五三	七六二	二二	八〇三				

異船浦賀入津雜記	嘉永六・六	野宮定功写	一冊	二一〇	九四	七九	八〇三	樂語類聚	六国史	明治三六写	一冊	一六一	八九	三〇	七九九
佚名物語集	断簡	室町末期写	三冊	九	五〇七二	三五	七九八	学習院繪図	弘化二	写	一枚	二〇六	四八九	四	七九九
猪隈閑白記	正治三〜承元二	江戸中期写	四冊	葉	一一九六	二一〇	八〇三	学習院書籍目錄		明治写	一冊	四五六	二四	七二	七九八
近衛家実		江戸中期写	四冊	葉	一一九六	二一〇	八〇三	学習院丁祭仮記	慶応二・八	原本	一冊	四五六	二九	二四	七九九
今出川実種清暑堂御遊参仕記	天明七	江戸末期写	一冊	三五三	六四二	二六	八〇三	附 丁祭当日従員交名並供物図等		原本	一冊	四五六	二九	二四	七九九
今出川実種立后参仕日記	安永一〇	江戸末期写	一冊	三五三	六四二	二六	八〇三	学習院輪読優秀登科録		写	一冊	四五六	一一	一一二	七九九
今出川実種中納言拝賀次第		橋本実麗写	一冊	三五三	六四三	二〇	八〇三	学習院和漢書会雜記		原本	一冊	F一〇	一一三	一七八	七九九
安政六・一〇		江戸末期写	一冊	三五三	六九〇	一〇	八〇三	学習所御宛行御入用御道具類取調記		原本	二冊	四五六	一一	一四五	七九九
宇佐使次第	延享元・九	江戸末期写	一冊	西	二二八	一三	七九八	弘化〜安政		原本	二冊	四五六	一一	一四五	七九九
蘊輿記	文明元	吉田兼俱	一冊	一〇九	五二二	二六	八〇四	学習所御届并願書等記	弘化三〜慶応三	原本	二冊	四五六	一一	一三八	七九九
餌取之伝書		享保七・四写	一冊	一六三	一三四七	四	八〇〇	春日若宮御祭礼略記		寛保二跋版	一冊	二七四	三七一	三九	八〇三
大緒繫形集	森正幸作	江戸末期模写	三七冊	一六三	一四〇二	四〇五	八〇八	歌舞雜鈔	漢一〜三、和一〜五	志水文雄	八冊	一六一	九三	八五四	七九六
大原野祭一会	慶応、明治	原本	一包	F一〇	八三	三一	八〇六	志水文雄	明治三八、三九写(内一冊版)	志水文雄	八冊	一六一	九三	八五四	七九六
大原野祭絵図	慶応元、二 三葉	原本	一袋	五二二	一五七	一三	八〇六	龜山院崩御記	嘉元三一 一卷	江戸末期写	一冊	二〇九	六六	六	七九五
大原野祭御再興記	慶応元	広橋兼保 写	一冊	二一〇	七	一四	八〇六	西園寺公衡		江戸末期写	一冊	二〇九	六六	六	七九五
大原野祭参行諸誌	明治二	橋本実麗	一冊	二一〇	七	一四	八〇六	烏丸光荣教誡歌	日野資枝副書	自筆	一幅	B六	四九四	一	八〇三
第一冊 上卿参仕留		自筆	四冊の うち一冊	三五三	七七九	一一	八〇三	韓国京城実測地圖		藤田謙一	三折	A一	四八七	六	八〇五
改元部類記	第一、七冊	寛永一二写等	七冊の うち二冊	九	五一六五	八一	七九八	韓国写真帖	明治四〇・八銅版	韓国藤田合名会社	一帖	B一	七八	二八	八〇五
花營三代記	貞治六〜応永三一	延宝七写	三冊	二五六	八三	一六三	七九〇	勘者宣下例年号勘文詔書等		江戸初期写	一冊	九	五一六四	三四	七九八
雅楽根元拔書集	附 雜秘物語	江戸末期写	三冊	一六三	六三一	一三五	七九八	勸修寺別当長吏補任等古記録		江戸末期写	一冊	一七二	六二	六六	七九八
								官中便補地關係文書							

卷四

鎌倉期・室町期写
小槻有家等
七卷の
うち一卷
F九
六二

九条殿記 一名 師輔公記抜書

関東蹴鞠諸事控 寛永二年度上覧之節 七葉

文化一二写 一袋 一六三
八三九

藤原師輔

鎌倉初期写 二卷 九
一一〇 一五 七九五

寛隆院御年譜 酒井若狭守忠進 一卷

江戸末期写 一冊 二〇七
七六四

中山忠能・柳原光愛等編、
北小路随光・樋口守保画(補写)
上、下、臨時公事之図、公事附録之図 原本一〇六点の
うち四点 E一
明治 一 一二六 七九一

祇園権別当補任次第 天喜(天保)

江戸末期写 一冊 二七〇
三八三

蔵人方列参之事 柳原均光 江戸末期写 二冊 三五二
三二四 四五八 一七 二一八 八〇三
明木活(補写)

祇園神輿通路勘例 附 祇園会闖乱并延引例祇園会行列用
四条路例并少将并神輿用他路例

南北朝期写 一卷 九
三九一

外科発揮 八卷 明 叟己
一〇卷 宋 嚴用和
元禄九 宋版(補写)

北政所御節供次第 玉葉拔書

南北朝期写 一通 九
一〇〇八六

嚴有院様十七回忌之記 元禄九
吉良家記録 江戸末期写 二冊 二〇六
二七三 一〇七 七九五

琴瑟絃之事

江戸末期写 一冊 二六六
八九一

古韵疏 二卷、唐二卷 一名 古唐韻略
清 陳盡謨撰、薛泓等較 清 范廷瑚版 三冊 四〇一
七〇 二八一 七九七

新刊禽遁易見大全 四卷
類編(一巻)、
日用消吉奇門五総亀(三巻)

寛永一・八版 一冊 三五二
三三七

毫埃 飯田忠彦編
卷三九 屋代弘賢覚書追加、
屋代弘賢別記、風也集 明治一七写 五一冊の
うち一冊 二五五 一一五 五七 七九八

愚管抄 文明本

澹氏進賢書舎 明版
江戸期写 七冊 二〇七
五二四 三六九 八〇六
二二四 一七三 二四八 八〇五

皇明典故紀聞 一八巻
明 余繼登、馮琦、王象乾校 金陵周日校 明版
江戸中期写 四冊 二一五
一〇〇 三〇八 八〇三

愚管抄 附 附録

積慈円 二冊 二五五
一七三 二八二 七二 八〇六

古今伝授見台之図 細川幽齋 江戸中期写 一卷 C八
一〇八 六 八〇八

愚管抄 卷一、二

江戸期写 二冊 三五二
二八二 七二 八〇六

後勁槐記 天保一三、
安政二 広橋光成 明治写 六冊 四五五
三四 六六二 八〇二

愚管抄 七巻 積慈円

安永七・二写
久樹 七冊 谷
二二九 三六〇 八〇七

後小松院御消息類 応永一六、永享五 宸筆 一九通 伏
七九四 五〇 八〇三

公事五十番歌合 関白家 一卷
貞治五・一二・二〇

冷泉為秀判、二条良基書詞 江戸初期写 一冊 一五一
三六六 四六 八〇四

古今印則 一〇巻
明 程遠模、項夢原校 明版 四冊 四〇三
一二六 一一一 八〇五

公事根源抄出 八朔風俗事

室町末期写 一枚 九
一〇〇八〇 二 七九八

古今言 古言二巻、今言四巻

明 鄭曉	明 万曆四二版	六冊	二一 一九〇	四五三	八〇三
後嵯峨院御文類	宝治二、 文永八、九	伏見天皇宸筆カ	一卷	伏	七五〇
後伏見院御文類	正和、正中	宸筆等	三卷	伏	七五四
御消息(西園寺実兼宛等一五通)、 御讓状案(花園院宛)			二卷	四一	八〇三
後伏見上皇宸筆御願文	元亨四・四	宸筆	一卷	五〇三	一六六
呉文正公集	一〇〇卷、外集二卷、 附録、年譜各一卷(有欠)		二二冊	四五八	五二
元 呉澄、呉權	明 永樂四版 (補写)		二〇	九〇〇	八〇四 ・五
後水尾天皇宸翰未来記之口伝		宸筆	一卷	特	二〇
所司 酒井忠義歎願書	文久元・一〇 和宮御降嫁一件	自筆	一卷	B六	五〇二
三条西実隆詠百首和歌	享祿四	自筆	一卷	九	五〇六
史記 正文 一三〇卷	漢 司馬遷		二四冊の うち一冊	国	九三六
第一冊	寛政四木活 磐船活版		二冊	八一	八〇〇
職事御用日記	文政七、天保九 附 付札等(二二枚)	園家	五冊	二五〇	二八四
園家		原本	一冊	一六三	一四〇一
四季繫拾式架	森正幸作	嘉永三・五模型	一冊	一四〇一	八〇八
詩源 一六卷、姓氏一卷	清 姚佺		二〇冊の うち一冊	五五五	一〇三
卷五		清版	五冊	五一	八〇五
詩集伝 一〇卷		元版	四冊	五五四	二六
宋 朱熹、元 許謙音訳	(一〇卷二葉補写)		五冊	一九六	八〇三
沙石集 一〇卷	釈無住著、釈円智校		三冊の うち一冊	四五一	八
第一冊(卷第一〜三)	慶長一〇木活		葉	一一三	七九四
拾遺和歌集 卷七残闕	室町期写		一卷	二〇一四	九
				七九四	七九四
蹴鞠一代記 一卷		江戸初〜中期写	一冊	一六三	八七六
蹴鞠一件之事 嘉永五・七		江戸末期写	一冊	一六三	八三八
蹴鞠御会御次第		江戸末期写	一冊	二二〇	四三一
蹴鞠口伝之抄 賀茂流		江戸末期写	一冊	二〇七	一五六
松下教久抄		江戸末期写	一冊	一六三	八四一
蹴鞠極意伝受抄 一卷		江戸末期写	一冊	三五〇	一〇六
蹴鞠湖水記		江戸末期写	一冊	一六三	八四六
蹴鞠上覧書留 一卷		江戸末期写	一冊	二〇七	一四六
蹴鞠の作法		江戸末期写	一冊	一六三	八〇七
蹴鞠問答抄 一卷 押小路殿於難波三位家	元和元・八写 釈誉淳		一冊	三五〇	八七
周礼笙師八吹考		江戸中期写	一冊	三五〇	八七
聚類抄 神事、仏事、官位、元服、公事、 密宴、蹴鞠、衣服、雜例		嘉永六・八写	一冊	三五五	二二六
修学院御幸上皇御服紋様		江戸末期写	一卷	B六	三〇一
春記 長暦一、長久二、東寺本 一名 資房卿記、野房記			一冊	一〇七	八〇三
裏 秘密曼荼羅正妙抄、大日経秘要抄			八卷	五一二	二二
藤原資房		平安末期写	八卷	五一二	二二
杜春秋経伝集解 三〇卷 清原家古点			三〇卷の うち一卷	五五〇	一
卷一		鎌倉中期写	一冊	二七五	一八
訓蒸気器械図説	久保田鼎	明治六版	一冊	二七五	一八
相国寺塔供養記	一条経嗣	寛永二一・四・三写	一冊	九	五〇一九
				四一	七九五

笙調子譜	江戸中期写	一冊	三五三		一二	七九七
韶武考 附 偏舞并二南	加藤熙 明治一三版	一冊	一六三		一二	七九七
諸司社家輪門諸大夫任官宣旨	延徳元文	二冊	五一一		八八	八〇一
所司代奉書 文政五 一卷	原本	二冊	一八三		八八	八〇一
從江戸表所司代江奉書	江戸末期写	一冊	二〇七		三四	八〇四
神宮補任文書 元禄、宝永、正徳	写	一冊	五五八		七五	八〇一
神宮祠官諸法度文書	明和三・二写	一冊	一三三		六	八〇一
新古今和歌集竟宴和歌懐紙幅	藤原良経詠	一幅	九		四	七八八
真詮 二卷(有落丁) 附 易外別伝(二卷)	伝自筆 元久二・四	一冊	一〇二二		四	七八八
明 玄同子	明 嘉靖版	一冊	五五五		二八	七九六
神靈成生始原考図	鬼嶋広隆 万延元写	一冊	一〇九		二三	七九八
戚雅 二〇卷 附 目錄三卷、補遺一卷	杉原直養	一冊	二七四		二二	七九八
補遺	江戸末期写	一冊	四〇四		二一	八〇三
雪岑和尚統集 一卷 宋 釈行海	五山版	一冊	五五六		五九	七九五
前漢書 一〇〇卷、目一卷 古訓点	明 正統八版 (補写)	三冊	四〇一		八八	二二六五
漢 班固、唐 顔師古注	漢 班固、唐 顔師古注	三冊	八八		二二六五	八〇四
前漢書 二二〇卷 古訓点	元版 (補写) うち二〇冊	三冊	四〇二		三一	一五六六
卷第一三〇	江戸中期写	一冊	四七六		二八五	七九八
先代旧事本紀 卷一〜九	江戸末期写	一冊	二〇五		四四	七九八
宣明曆摘要 三卷	明写	六冊	四〇四		二八三	八〇六
測円海鏡 一二卷 元 李治	明写	六冊	四〇四		二八三	八〇六
泰泉集 六〇卷 (有欠)	明 黄佐撰	二〇冊	五五五		一四五六	七九一
大猷院様御七回忌之記	吉良家記録	一冊	二〇六		四一	七九五
大猷院様廿五回御忌記	吉良家記録	二冊	二〇六		九二	七九五
大礼服新製取調書	宮嶋誠一郎抄	一冊	一七三		二二	八〇四
鷹百首注 一卷	近衛前久詠・注	一冊	一五二		四一	八〇一
鷹百首注	近衛前久詠・注	一冊	一五四		八〇	八〇一
鷹百首注	西園寺公経	一冊	一五四		五九	七九五
鷹百首注	西園寺公経	一冊	一五四		一九	七九五
鷹百首注	西園寺公経	一冊	二〇六		二八	七九五
竹取物語伊左々米言	猫毛呂成	一冊	一五四		五〇	七九八
重丹溪心法 六卷、目錄論各一卷	元 朱震享、明 程充補	六冊	四〇三		四九八	八〇二
朝鮮勝景写真帖	田仲宣校、長田愚疾補	一帖	B一		五四	八〇五
朝鮮世表并全図	田仲宣校、長田愚疾補	一鋪	二五七		四	八〇五
朝鮮全図 一〇〇万分之一	陸軍参謀局	一折	一六四		一七	八〇五
地理天機会元 三五卷	明治八・一一銅版	一折	一六四		一七	八〇五

唐 卜則巍等、 明 顧乃德、徐之鏡重刪補	明 万曆四三再版 陳孫賢	一四冊	二二二 五一	一二六八	八〇八 〇〇
通雅 二卷 明 方以智、 新井君美抄	新井君美自筆	二冊	五〇六 八七	一一二三	八〇三
經俊卿記 一名 吉黃記 嘉禎三・二二、文応元・九(有欠)	自筆 卷一、八、 紙背とも	一六卷の うち八卷	伏 六一七	三二六	八〇六
吉田経俊	卷四鎌倉期補写	一冊	一六三 一一一九	九	八〇五
雀鶴種論 福岡説 樂善堂	天保五・七写	一冊	一六八 一二三	三七	八〇三
天智天皇御陵御普請目論見仕様書	江戸末期写	一冊	一六八 一二三	三七	八〇三
天智天皇御陵守衛方願書	高倉平治等 原本	一折	一六八 一四二	七	八〇三
天象玄璣 明 姚広孝、徐有貞訂	清写	八冊	五五四 五九	三四五	八〇四 ・五
天明度大嘗会日次記 天明七・一〇、一二	江戸中期写	一冊	二六四 四一七	二八	八〇三
今出川実種	江戸初期写	五冊	一七一 二九一	一九八	八〇五
棠陰比事 五卷 宋 桂万榮	享保七写	一冊	二〇六 八一九	一八	八〇七
東叡山縁起 一卷 积宜存	享保七写	一冊	一七卷の うち六卷	四二	八〇六 ・三
東照宮位記宣旨並宣命官符目録	永禄九・一二、一、三、五、 正保三・三、六、一七	正保写	一八	四二	八〇六 ・三
上野東照宮仮正遷宮並大猷院贈官位一会	元和四・三、閏三、 慶安三・五、五・三、一四冊	原本 写本	一五五	八〇一	
東照宮御任官宣旨并官符宣旨写	江戸初期写	一冊	F 一〇 六五一	一一	八〇三
東照宮神宝図 寛永一三 附 残欠一通	江戸末期写	五卷	五六 一九四	五八	八〇七
日光東照社建立及堂供養関係文書	原本 写本	三四点	一〇三 一〇三	二四四	八〇七
東照大権現記 小槻忠利	自筆	一冊	F 一〇 六五二	一三	八〇七
洞中御勘定日記	原本	九冊	四五六 六一〇 六五	七九五 八七	
洞中祇候番所備忘	江戸中期写	一冊	西 七七	一七	八〇三
東都管絃聴聞備忘 文政六・二・一	小槻以寧写	一冊	F 一〇 四四七	一三	八〇〇
常磐井蹴鞠会記 嘉永五 附 鞠書目	原本	一冊	二六五 三八六	三五	八〇二
徳川家康以下四代官位次第	位記宣旨上卿職事称号之覚、 家康至家綱昇進官位之記	江戸初期写	五点の うち二点	三五	八〇三
徳川溶姫様へ献上物留 文政一〇	江戸末期写	一冊	二〇八 一〇五九	二五	八〇六
豊明宴略次第	鎌倉期写	一帖	九 五〇三四	一四	七九八
豊明節会略次第 内弁抄	原本 伝藤原兼実筆	一帖	九 五〇二八	三二	七九八
内宮祠官訴訟一件 寛永四・一二 江戸初期写	江戸初期写	一卷	C 七 五一	一一	八〇〇
内宮長官訴訟一件二付宮奉行上京下知状	寛永一九・二・一二 江戸初期写 小槻忠利	一卷	C 七 四〇	三	八〇一
中院家秘書 甲乙合冊 中院通茂 明治写	南華真経注疏 三三三卷	一冊	二七三 七二	三八	八〇四
南華真経注疏 三三三卷	唐 成玄英	一冊	二七三 七二	三八	八〇四
南溟靖氛録補遺 一卷 古賀燈 江戸末期写	室町末期写	一冊	五〇六 四二	六六四	八〇九
二鉢一差愚案抄 安部季良文政元・一二写	安部季良文政元・一二写	一冊	二〇四 一五	三一	八〇四
日光御棟札写 安永八 一卷	附 鶴岡、山王、遠州、諏訪	一冊	三五〇 一〇二	四六	七九七
日光山御宮御神宝之内神道秘密之御箱絵図	写	一冊	二〇六 一三三	三六	八〇七

寛永一三調進	江戶末期写	一卷	五二六	二〇九	五	八〇七	類普濟本事方 二〇卷、後集共 宋 許叔微 元版	五册	四〇三	四六	一一二四	八〇三	
日光山七鏡之図 寛永一三	江戶末期写	一通	五二六	一九三	一〇	八〇七	伏見院御文類 正応五、文保元 二条道平 宸筆	六卷	伏	七五三	八二	八〇三	
附 七鏡之内月形ノ図(二枚)	江戶末期写	一卷	五二六	二二二	三二	八〇七	伏見天皇御集 夏 広沢切	一卷	五〇三	二一九	四九	八〇三	
日光山神具類之図	江戶末期写	一枚	五二六	一四七	三	八〇七	裏 嘉元五、徳治二具注曆 御製 宸筆	一卷	二六〇	二二八	一一	八〇三	
日光山東照宮御内陣御帳台須弥壇図	江戶末期写	一枚	五二六	一四七	三	八〇七	米船国書持渡候一件覚書 嘉永六・六	一册	二六〇	二二八	一一	八〇三	
寛永一三	江戶末期写	一枚	五二六	一四七	三	八〇七	法円山証光寺記 一卷 実相院本	一册	一一一	一八二	一一	八〇三	
二百韻両吟 狂聯句 一卷	江戶初期写	一册	一五〇	五二四	一八	八〇三	釈日遂	一册	一一一	一八二	一一	八〇三	
後水尾天皇御製、承章等詠	内題 霊元天皇宸筆	一册	一五〇	五二四	一八	八〇三	奉幣諸社使定文 延享、文化、元治、年号不詳	八卷	五二一	七五	一一	八〇三	
花園院御文類 文保元、同二、元亨四 宸筆等	江戶末期写	一卷	伏	七五六	一〇	八〇三	発句 永正九・一二 一卷	一册	一五〇	六六四	三三	七九八	
はらつ、み 平岩元珍	江戶末期写	一册	一六一	七〇	四二	七九七	宗砌・専順等詠	江戶中期写	一册	一五〇	六六四	三三	七九八
林品美	一七册のうち一册	二五二	一四〇	五八	七九八	本朝世紀 承平五・五、久安六・一二(有欠) 一名 史官記	鎌倉期写	二二卷のうち二二卷	伏	四一七	四一四	八〇三	
山口幸充	第一〇册	明和四写	一四〇	五二	二三八	八〇三	藤原通憲 卷二、三	二二卷のうち二二卷	伏	四一七	四一四	八〇三	
日野資宗公武御用日記 慶応三	自筆	五册のうち二册	日	四七	一六四	八〇四	峰姫君御道具記 文化一一 一卷	写	一册	二〇八	三〇	八〇六	
第四、五册	五册のうち二册	五五九	五二	二三八	八〇三	室町記 貞治六、応永三二 一名 花宮三代記	江戶末期写	三册	二〇七	五六一	一一〇	七九〇	
新刊続添是齋 百一選方 二〇卷 元 王彦 元版	五册	五五九	五二	二三八	八〇三	明月記 文暦二 一卷 藤原定家 江戶末期写	一册	二〇七	四八二	二二	八〇六		
百人一首抄 一卷	室町末期写	一册	五〇三	二六	五二	八〇六	明月記 歌道事 一卷 藤原定家 江戶中期写	一册	二六〇	三七	八〇六		
宗祇注、宗歡聞書(文明一〇)	文明一〇	宗祇法師真跡註書之写	一册	鷹	一三八	八〇六	明月記 歌道事 一卷 藤原定家 江戶中期写	一册	三五三	一九五	四六	八〇六	
宗祇注、宗歡聞書	安永五・四写	平顯仲	一册	鷹	一三八	八〇六	明正天皇踐祚時禰宜叙位滯滞訴文書	一册	三五三	一九五	四六	八〇六	
備後国宮家系図	室町期写	一卷	九	四九六	六	八〇二	慶安四、五	江戶初期写	七卷	四一五	二〇	八〇〇	
備後国宮家系図	江戶期写	一通	九	四九六	六	八〇二	米里幹船諸図 弘化二・三 浦賀港来船	一折	二〇四	三六	一六	八〇三	
風声図説	文化九版	一枚	二〇六	九九三	四	七九七	持和詠草 永享九 一卷	一册	二〇四	三六	一六	八〇三	
石井理吉	文化一〇写	一册	二〇四	一〇〇	九九	八〇四							
武功紀盛 四卷 清 趙翼	文化一〇写	一册	二〇四	一〇〇	九九	八〇四							

冷泉持和詠

外題 靈元天皇宸筆

一冊

一五〇
六三〇

二四

八〇四

デジタルデータ

持為卿詠草 永享五、六 一巻

冷泉持為詠

内題 靈元天皇宸筆

一冊

一五〇
六三六

二六

八〇四

基俊卿記 弘安六 二巻

堀川基俊

明治一六、一七写

一冊

二五五
一七

二七

七九一

山形県勝観撮影

山形県編カ

明治一四、一五写真

一冊

B九
二七

五五

七九五

山下水

葵、玉鬘、藤袴、藤裏葉、
柏木、鈴虫、宇治十帖欠

三条西実枝注

江戸初期写
外題 靈元天皇宸筆

一二二冊

一五〇
六九二

六八〇

八〇三

鷹術秘事口訣伝 附録共

古谷定右衛門伝、
菊川好鶴、酒井周成

第七冊 江戸末期写

七冊の
うち一冊

一六三
一三三
一三七

二一

八〇八

柳宮殿上曲水宴詩歌記 享保一七 一巻

杉浦景久

写

一冊

二〇六
四九二

一二

八〇三

練兵実記 一五巻 類抄

明 邪玠

明写

一二二冊

五五四
三五

三七九

八〇〇

老子経 二巻 漢

河上公章句

至徳三写

二冊

五五六
三八

一〇二

八〇九

六波羅合戦絵

文化元写
松岡辰方

文化元写

一巻

B二
三〇

九

八〇〇

和歌御会次第

鎌倉期写

鎌倉期写

一帖

九
一六四一

九

七九八

和歌御会次第案

鎌倉期写

鎌倉期写

一帖

九
一六四二

一〇

七九八

和歌伝授書稿

九条種通自筆

原本

一巻

九
四八〇

七

七九八

足利義昭昇叙宣下沙汰文 永禄二 原本

栗鹿大明神元記 附 長保四神祇官公驗案

医陰系図 鎌倉期写

医陰系図 江戸初期写

伊勢物語系図 一卷 江戸初期写

栄花物語系図 江戸初期写

正親町天皇綸旨并信長義景誓紙案 外題 靈元天皇宸筆

大館家文書 享禄、天正 一二葉 室町期

佳句抄録 一卷 新井君美抄 自筆

常陸国 鹿島郡 烟田系図 平氏 写

唐橋家系図 九条尚経写

教訓抄 卷一、一〇 狛近真 室町期写

源氏物語系図 今川範政 (応永一七・二) 北条氏朝写

建内記 正長元・八 (有欠) 康正元・八 (有欠) 万里小路時房 自筆

卷五、同織維写真 室町期

光明天皇御讓位之記 貞和四 江戸中期写

園太曆抄出 鎌倉期

古文書 建久、建武 沽券、讓状等 一三通

(書名)

(頁数) (函号)

(コマ数) (整理番号)

一冊

原本

一冊

五一
七六

一〇

八〇四

一巻

鎌倉期写

一巻

九
八

五一

七九三

一巻

江戸初期写

一巻

四一五
二二〇

三九

七九三

一巻

室町後期写

一巻

五一
八二

二二

七九三

一冊

江戸初期写

一冊

五〇二
三九

二四

七九三

一冊

江戸初期写

一冊

五〇二
八〇

七四

七九三

一巻

室町末期写

一巻

伏
四〇七

八

八〇四

一巻

原本

一巻

五一
四六

六五

八〇一

一冊

自筆

一冊

五〇六
一〇七

八〇

八〇四

一冊

写

一冊

三五
五七九

二一

七九三

一枚

九条尚経写

一枚

九
一〇〇五七

三

七九三

一〇巻

室町期写

一〇巻

五五三
二一

三四三

八〇三

一冊

北条氏朝写

一冊

二一〇
七二七

三五

七九三

四〇巻の
うち一巻

自筆

四〇巻の

伏
四五七

九一

八〇一

一冊

江戸中期写

一冊

三五〇
五九六

一二

七九三

一巻

原本

一巻

四〇五
八

三〇

八〇四

古文書	治承、建久、文曆、曆仁、弘安 三河国吉良莊西条讓狀等 一〇通	原本	一卷	五〇〇	四〇	一六	八〇四
古文書	正中、正平 讓狀、請文等 一二通	鎌倉期 原本	一卷	谷	四三二	一七	八〇四
金勝寺文書	寛平、天文 官符、下文、繪旨、院宣等	八葉	一卷	五〇三	四七	二二	七九三
金勝寺文書	武家下文 義経、頼朝、尊氏、義詮	原本等	一卷	五〇三	四八	一八	七九三
信濃小路家并小塩莊預所系図	九条尚経写	原本	一卷	九	四九七	九	七九三
朱印状	天正三、元和三 信長、秀吉、秀忠 土御門家知行	原本	八枚	土	一一三	二四	八〇四
首楞嚴義疏	一〇卷 宋 釈子瑤	曆応二版 高師直	一〇帖の うち一帖	四〇五	一	四七	八〇四
松蔭私語	目錄共 (卷一、三欠) 枳松蔭 新井君美写	原本	四冊	二〇五	二七九	二〇六	八〇四
所領関係文書	貞応、永徳、年不詳 院宣、寄進状等 四通	原本	一卷	谷	四〇五	一三	七九三
水左記	康平七 二卷 永保四春夏 一卷 別記 永保四 正大臣大饗記 一卷	自筆 平安期	五点の うち一卷	伏	一	五六	八〇四
石上流泉・上原石上流泉・啄木調	源俊房 卷一、同織維写真	自筆 平安期	伏	伏	一	五六	八〇四
箏相承系図	文永四、五写 藤原博子	原本	一卷	伏	九六四	七	八〇四
宋文鑑抄	新井君美抄	自筆	一冊	伏	一〇一三	四五	七九三
平教盛卿消息	治承四・五・二 大膳権大夫安倍泰親宛 平安期	自筆	一幅	土	一一一	三	八〇四
旅引付	文亀元、永正元 一名 政基公旅引付 九条政基	自筆	五冊	九	七八	二四四	八〇四
甲冊織維写真とも							
番舞目錄	多久行注進 (寛喜元・一〇)	原本	一卷	伏	一〇五三	一二	八〇四
帝王系図並勘例	正元元、弘安四等	原本	一卷	F九	五三	五五	七九三
天平時代文書	消息、下知状等 (一五通・鎌倉期)	原本	一卷	谷	四〇九	一八	八〇四
洞院実熙消息	天平、天平宝字 勾当内侍宛 三五通	奈良期写 自筆	五卷	桂	一一二八	一六一	八〇四
東下野守常縁聽書	文安、長祿 宝永三・一〇写 北条氏朝	原本	一冊	二二〇	六九五	七六	八〇四
女房奉書	五枚	原本	一卷	谷	四二四	一六	八〇四
畑地手継沽券	明徳三、貞和四、元徳元、正和二 大和国添上郡 伊賀国東大寺御封米散用支配之事 附 (治承五)	原本	一卷	谷	四一一	一六	八〇四
万国集説	山海輿地図説、万国全図説	原本	一冊	五〇六	一一三	二四	八〇四
琵琶系図	伊 利瑪竇原、新井君美抄	新井君美自筆	一卷	伏	一〇一四	八	八〇四
伏見院御伝受催馬楽事	建治二・八・一	鎌倉期写	一卷	伏	一〇三七	六	八〇四
伏見院宸記	弘安一〇・一〇、 永仁元・一〇(有欠)	鎌倉期写	八卷の うち一卷	伏	五二〇	二四	八〇四
文苑英華抄	卷七、同織維写真	宸筆	一冊	五〇六	一〇五	六五	八〇四
文机談	卷二 (有欠) 裏 文和四、観応二仮名曆	新井君美自筆	一冊	五〇六	一〇五	六五	八〇四

釈隆円	南北朝期写 伝世尊寺行俊	二卷	伏	九三二	六〇	八〇四三	李白詩 一卷 唐李白、 新井君美抄、 新井君美自筆	一冊	五〇六	五一	八〇四四
文明三年御内書案	文明三 関東方						観応二、 永和八、 天和三、 寛政四、 文久三、 原本	一枚	一一一	四四	八〇四四
伊勢貞英	江戸末期写	一冊	二〇七	四六一	四四	七九三	写本				
北条氏朝詠百首和歌											
平間長雅関	自筆 宝永三・正・五	一卷	B六	七三二	三一	七九三					
北条氏朝東下和歌	佐山江戸 自筆	一卷	B六	七二九	二〇	七九三					
法性寺殿御記	一名 忠通公記 元永二・正三(首欠)、 天治二・九・一四崇徳院行幸記										
藤原忠通	卷一、同織維写真	自筆	二卷の うち一卷	九	九三	二九	八〇四一				
法勝寺領美濃国船木荘訴訟文書	暦応二	一卷	五二二	一一三	二三	七九三					
盛祐法眼重訴状并具書	南北朝期写	一卷	二〇八	四七〇	六二	七九三					
政所方引付	一卷 江戸末期写	一冊	二〇八	四七〇	六二	七九三					
美濃国大井庄下司職争論事	寛喜三・五 (首欠)	一卷	谷	四二二	三八	八〇四一					
中原章行勘申	原本	一卷	四〇五	五〇	二二	八〇四一					
美濃国大井庄下司職補任等文書	江戸末期模写 承暦建暦 (水野家本)	一卷	二〇七	四六三	六二	七九三					
室町殿御内書案	長禄、寛正 関東方二	一冊	四〇〇	二二二	九九	八〇三					
山科家礼記	応永一九延徳四(有欠) 一名 山礼記、家礼記										
山科家礼大沢重康、久守、重胤等											
第二二冊織維写真とも	原本 影写本	一五冊	四〇〇	二二二	九九	八〇三					

〔貴重書複製目録〕

	(書名)	(複製本 頁数)	(函号)	(請求番号)					
廈門内港並鼓浪嶼風景写真帖		一冊	B一 五一	電子 一四	周易似言	一冊	一五四	電子 一四	四季物語
茨城県写真帖		六冊	B一 二四六	電子 一四	周易似言	一冊	一五四	電子 一四	七経孟子考文補遺
詠歌大概聞書		一冊	五〇一 四九六	五七六	周礼註疏	一〇冊	四〇一 三六	五五五 六〇	五五五 五五五
詠歌大概愚抄		一冊	五〇一 四九八	五七九	心経發揮	二冊	五二二 九	四七四	五五三
詠歌大概抄		二冊	五〇一 四九一	五七三	神拝作法	一冊	一九〇 九四	五五三	五五三
詠歌大概抄		一冊	五〇一 四九二	五七四	相伝権筆目録	一冊	一九〇 九〇	五五三	五五三
詠歌大概抄		一冊	五〇一 四九三	五七五	第七師団各科部隊並北鎮小学校児童体育実況等 写真帖	一冊	B一 二四三	電子 一四	
詠歌大概抄		一冊	五〇一 四九四	五七六	台湾埔里社軍役壯丁並諸隘勇活動狀況等写真	一二枚	B一 一二三	電子 一四	
詠歌大概注		一冊	五〇一 四九五	五七七	薰物 墨方 新枕	一冊	一九〇 九五	一六五	
河東先生集 一名 柳河東集		二〇冊	五五五 三八	二二三	冲虚真経 一名 列子	二冊	四〇三 六一	二二九	
家門泉由来石木等事条々		一冊	九〇〇 九六	一六六	堤中納言物語	二冊	四五九 七	五五九	
関門近傍写真帖		一冊	B一 六三	電子 一四	堤中納言物語	二冊	四五九 八	五五〇	
菊花写真帖		一冊	B九 五五	電子 一四	東京市祝捷大会紀念写真帖 明治二七	二冊	B八 七三	電子 一四	
古今秘伝集		一七冊	五二二 一一七	五七三	長崎水産共進會写真帖	一冊	B八 一四七	電子 一四	
後光明天皇御名字勘文		一冊	九〇〇 八九	三七五	日本各地写真帖	二冊	C一 八	電子 一四	
御即位灌頂相伝留書		一冊	九〇〇 九八	五五五	任大臣除目聞書 正応四・七	一冊	九〇〇 九七	五五五	
御即位灌頂伝来		一冊	九〇〇 九九	五五五	白氏文集断簡 卷一六	一冊	九〇〇 九二	六〇六	
故唐律疏義		一五冊	四〇二 一五	六〇五	巴里事変写真帖 一八七一年	一冊	B九 一八	電子 一四	
吳文正公集		一二冊	四五八 五二	二二六	樊川文集	六冊	五五五 四一	三二三	
史記 卷四一(七九)		一一冊	四〇一 八六	一五二	富津砲台箱根並京都名所写真帖	一冊	五五八 一四五	電子 一四	

北山抄断簡	卷七	一册	一九〇〇九一	四三九
本邦鉄道各線出水被害状況写真	明治四〇	六九点	B九 六五	電子 二四
松浦宮物語		一册	一五四 四六	五七一
岷江入楚		三三册	五五四 六	五五六
名香事		一册	九 一〇〇九三	一六二四
山科言成卿記	安政三、明治三	三七册	二五三 二五三	六二七
嘉仁親王行啓各地写真帖	明治三二	一册	B一 六二	電子 二四
嘉仁親王東北地方行啓記念写真帖	明治三五	六五枚	B九 六	電子 二四
嘉仁親王舞鶴鎮守府行啓記念写真帖				
	明治四〇	一册	B一 四六	電子 二四
陸象山全集		一八册	四五八 一九	二二五
類字名所和歌集抜書		二册	四五九 九	五五六
類雋		二四册	四〇三 三三	二二〇
六家集		一八册	五〇一 五一	五五六